

石川県立こころの病院で診療を受けた皆様へ

—診療データの調査研究への使用のお願い—

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。本研究は、石川県立こころの病院の倫理委員会の審議に基づき、院長の許可を得て実施するものです。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご相談下さい。

1. 研究課題名	精神科病院における不眠時指示の現状と課題 — 一定時睡眠薬への追加処方の実態から —			
2. 対象患者	2026年3月31日時点で当院に入院していた方			
3. 研究期間	2026年5月から2026年9月			
4. 研究責任者	氏名	森 京子	所属	薬剤科
5. 研究の意義	近年、不眠時薬の使用は、適正使用や安全性の観点からオレキシン受容体拮抗薬を中心とした単剤・短期使用が推奨されています。しかし精神科領域では、就寝前に定時の睡眠薬が処方されている患者さんが多く、さらに不眠の訴えに対して不眠時薬が追加処方される患者さんも多く認められます。そこで今回、一定時睡眠薬と追加処方される不眠時薬との関連や処方実態を明らかにすることにより、より安全で効果的な睡眠薬の使用に活かすことが期待できます。			
6. 研究の目的	精神科における一定時睡眠薬と不眠時薬の処方状況の実態を明らかにし、睡眠薬の適正使用に関する知見を得ること。			
7. 研究の方法 (使用する資料等)	1. データの収集方法 主研究者が診療録を用いて以下の情報を収集する。 2. 収集データ (1) 患者基本情報(年齢、性別、主病名、在院日数) (2) 一定時睡眠薬および不眠時指示薬の処方状況 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、またデータを使用させていただいた患者様への謝礼等もありません。			
9. 個人情報の保護	収集したデータは、個人が特定されないように統計的処理を行い			

	<p>ます。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報に厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>		
10. 研究協力の任意性と撤回の自由	<p>この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報を利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく担当者にご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。</p> <p>また、患者さんのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は以下の連絡先までお申し出ください。</p>		
11. 利益相反に関する状況	<p>この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものでなく、利益相反状態にはありません。</p>		
12. 問い合わせ先	<p>石川県立こころの病院 薬剤科 森 京子</p>		
	電話	076-281-1125	FAX 076-282-5752